

好生館だより

KOSEIKAN DAYORI

2013.6

第19号



佐賀県医療センター好生館 開院
(平成25年5月7日)

- ごあいさつ：理事長、館長、看護部長、事務部長 …… ①
- 特集：新病院「佐賀県医療センター好生館」 …… ②
- 診療科紹介：形成外科、歯科口腔外科、リハビリテーション科 …… ③
- 看護部だより …… ④
- 医療安全だより …… ⑤
- 好生館ニュース：禁煙の勧め …… ⑥
- 豆知識：相互作用 …… ⑦
- 知っていますか？検査の話：HbA1cの測定値と表記 …… ⑧
- 新任医師の紹介 …… ⑨
- 外来医師一覧表 …… ⑩



地方独立行政法人

佐賀県医療センター **好生館**

〒840-8570 佐賀市嘉瀬町大字中原400番地
TEL 0952-24-2171(代表) FAX 0952-29-9390
<http://www.koseikan.jp/>

ごあいさつ



理事長
十時 忠秀

佐賀県医療センター好生館は平成25年5月7日(火)に新病院として開院しました。

「もっと優しく、もっと高度な医療へ」を掲げて新たな歴史を刻み始めます。

新病院は新しい診療体制を構築しました。外科系と内科系の枠を超えて臓器別、疾患別にセンター化してチーム医療を進めます。救急医療、循環器医療、がん医療を強化します。

新病院は第二次被爆医療機関に指定されており、被爆医療に関わる人材の確保と育成につとめます。病院棟は県内唯一の免震構造を採用し災害に強く、災害時の医療拠点の役割をはたします。

高度な医療機器をそろえました。医師が50名、看護師が80名、全体で300名の職員がふえました。迅速で高度な医療が提供出来る環境が整いました。

佐賀県民の安心と満足をいただけるよう、佐賀大学医学部附属病院や地域の開業医の先生方と連携を密にして高度で良好な医療を提供すべく努力いたしますので今後ともどうぞよろしくお祈りいたします。

ごあいさつ



館長
榑木 等

4月5月は移転関連で慌ただしく過ぎてしまいました。

まずは、4月1日は新職員の辞令式でした。今年度は約950人の全職員中、170人が新職員です。本年度新臨床研修医は基幹型として6人でしたが、佐賀大学、九州大学のタスキ掛けと併せて、2学年で30人です。全職員に対してするオリエンテーションに始まる館内での教育研修が重要です。

4月19日に新病院の開院式典、祝賀会を執り行なう事ができました。移転業務に追われていましたが、身の引き締まる思いをいたしました。式典の特別講演として日野原重明、聖路加国際メディカルセンター名誉院長より「好生館の新しいあり方と地域活動」、十四代酒井田柿右衛門様に～余白の美「柿右衛門の世界」～のお話を戴きました。

ゴールデンウィークの間の5月1日を新病院開設日と定め、移転を行いました。何よりも患者さんの安全な移送が一番でしたが、幸いにも大きなトラブルがなく、予定よりも早く終了宣言をする事ができました。

7日を開院日とし、本格的に医療提供を開始しました。初めての医療機器、医療環境が多く、未だ不慣れな運用も多々ありますが、職員一同、新環境で晴々とした気持ちです。

新病院、「佐賀県医療センター好生館」では新たな気持ちで安全で良質な医療提供に努めます。

新しい好生館の歴史を始めるにあたり皆様のご支援ご鞭撻を宜しくお祈りいたします。

ごあいさつ



看護部長
吉原久美子

平成25年5月、好生館は「佐賀県医療センター好生館」として新たな出発をいたしました。好生館の150年余の歴史と伝統を礎に、時代の変化に対応できる医療を提供していきたいと思っております。好生館の基本理念である“病む人、家族、そして県民のこころに沿った最良の医療”の実現に向け、看護部は人間性を尊重したこころのこもった安全で安心できる、質の高い看護を提供することを理念とし、役割を担ってまいります。そして患者さんやご家族、地域の人々に満足され、信頼される看護が提供できるよう努力いたします。

新病院が多くの方々のご尽力で開院できたことに感謝申し上げ、この嘉瀬の地でしっかりと根を張り、県民の皆さまから愛され育てていただける好生館を目指します。

今後ともご支援ご鞭撻をよろしくお祈りいたします。

ごあいさつ



事務部長
中村 俊昭

平成25年5月7日(火曜日) 地方独立行政法人佐賀県医療センター好生館が開院しました。開院日当日の開院セレモニーは病院正門前で除幕式、病院棟玄関でテープカットが診療前に行われ、十時理事長から「健康を守る最後の砦として県民から愛される病院にしたい」とまた、古川知事からは「ここがあるから安心だと思ってもらえる病院になってほしい」などの思いを話されました。私たち職員一同県民の期待に応えるよう頑張っていきたいと思っております。

また、新しい病院の運営には沢山の課題があります。一つは駐車場の確保です。現在、院内駐車場は外来者が550台、職員用160台分を保有し、院外にも職員用として420台確保しましたが不足しており、一部外来用を職員用として使用するなど運用を行っています。外来の皆様にはご迷惑をお掛けしないよう、努力していきますので、どうぞよろしくお祈りいたします。

特集：新病院「佐賀県医療センター好生館」



副館長
兒玉 謙次

ごあいさつ

平成7年8月、県庁に「県立病院将来構想研究会」が発足して以来、18年の歳月を経て、150年余の歴史を持つ佐賀県立病院好生館が、これまでの歴史と伝統を守りながら、本年5月7日に佐賀市嘉瀬町中原に「佐賀県医療センター好生館」として開院いたしました。

好生館は、これまでも佐賀県の中核的医療機関としてその役割を果たしてきましたが、新病院となり、最新の医療機器の導入や手術室の増設などにより医療機能を充実させるとともに、佐賀県で初の免震構造の採用やヘリポートの設置など基幹災害拠点病院としての機能を充実させただけでなく、エントランスホールには県産木材を多用したデザインとともに光庭とステンドグラスによる癒しの空間を創出し、個室率を向上させるなど患者の皆様により優しい病院として生まれ変わりました。

また、病院棟とは別に研修棟を整備し、医学館として発祥した好生館の原点である教育・研修の場にも力点を置き、医療スタッフの質の向上を図り、本県医療の底上げを図るという役割を担っていくこととしています。

今般、開院を迎えることができたことは喜びに耐えません。これから、質の高い医療を提供するとともに県民の皆様が安心して受診できる病院作りを行ってまいりたいと考えていますので、これまで以上のご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。



新病院建設部建築係長
馬場 直人

新病院「佐賀県医療センター好生館」の紹介

平成25年5月7日（火）に開院しました「佐賀県医療センター好生館」を紹介します。

1 開院場所

佐賀市嘉瀬町中原400番地に位置し、旧病院の佐賀市水ヶ江から西へ約4キロ、北には佐賀大学医学部附属病院があり、本県の高度医療を担うツインタワーとして期待されています。

2 敷地内の建物紹介

敷地中央南よりに病院棟、その東側に研修棟、南に保育所棟、北に職員宿舎を配置しています。また、南側に薬局が建設されています。



3 新病院の特徴

(1) 患者の皆様が快適に過ごすことができる環境を整備

1Fのエントランスホールに光庭を整備し、その周囲には四季をイメージしたステンドグラスを設置、多くの4床室のすべてのベッドサイドに窓を設置し、また、入院棟各階にはサテライトキッチンを整備して、患者の皆様のご好みに合わせた食事が提供できるようにしました。

さらに、研修棟には患者家族用の宿泊施設10室を整備しました。



(2) ユニバーサルデザインへの対応

外来駐車場の病院棟側に屋根つきの身障者駐車場10台分を整備、また、身障者用トイレにはオストメイトや音声案内（共用トイレ）を設置、さらに、病院内に授乳室の整備を行いました。

(3) 「基幹災害拠点病院」機能の拡充

救命救急の対応として、屋上ヘリポートを整備し、ドクターヘリの離着陸を可能としました。また、ドクターカーが既に活動を行っています。

大きな災害発生時には、病院機能をすぐに回復し、多くの患者を受け入れることができるよう、次のような対策を行いました。

- ・ エントランスホール、多目的ホールに医療ガスと非常用電源の設置
- ・ エントランスホールに床暖房の整備、ベッドになる待合椅子の設置
- ・ ライフライン等の確保（2系統受電、自家発電装置、井戸水の活用、医薬品等の備蓄倉庫の整備）

建物そのものの特徴として、県内の建築物で初の免震構造を採用し、震度8程度の地震にも耐える建物となっています。



(4) 各種医療機能の充実

手術室は7室から9室に増設し、そのうちの1室は血管造影装置を備えたハイブリッド手術室として整備を行いました。

また、新病院の病床数は450床で、その内訳は次表のとおりです。

さらに、リハビリテーション室を拡充し、リハビリ庭園の整備も行いました。



【病床数一覧表】

	病床数(床)	内 訳 等
救命救急センター	24	救命救急センター、外傷センター、脳卒中センター
集中治療部	8	ICU
産産期母子センター	20	NICU(3)、GCU(8)ほか
緩和ケアセンター	15	《旧病院:15》
感染症病床	8	1種(2)、2種(6)
無菌病床	10	
一般病床	365	
計	450	《旧病院453(H23. 2~H25. 4)》

(5) セキュリティの強化・確保

患者動線とスタッフ動線ができるだけ交錯しないように、使用エレベーターを分離するなど、患者エリアとスタッフエリアを区分しました。

(6) スタッフが働きやすい環境を整備

敷地内に、職員宿舎（単身用51戸）と保育所を整備し、保育所は日新保育園の方で好生館分園「きらら」（佐賀市の認可保育所）として運営。病院棟内には、職員食堂、コンビニ、ATM、休憩室等を整備し、スタッフが働きやすい環境を整えました。

(7) 教育・研究施設としての環境を整備

好生館は、1834年に佐賀藩が医学館を創設したことに始まりますが、新病院でもその歴史と伝統を引き継いで、研修棟を整備（病院棟と渡り廊下で接続）して、シミュレーター室や医学生、看護学生実習室等を整備し、医学生40名、看護学生80名を同時に受け入れ可能としました。



研修棟全景



看護研修室



電子カルテ研修室

(8) 省エネルギー・省CO2への取り組み

国土交通省の「平成22年度住宅・建築物省CO2先導事業」に応募し、九州で唯一採択され、

省CO2対策に係る整備費用に対し補助金をいただきました。

取り組みの効果としては、CO2削減量が986 t CO2/年（スギ70,000本のCO2吸収量に相当）となり、維持管理費が通常の機器類を設置した場合と比較して、年間約5千万円の縮減を見込んでいます。

太陽光発電パネル



エコ情報モニター



(9) 県立図書館好生館分室の設置

佐賀県医療センター好生館と県立図書館とのコラボレーションの下に新病院内の図書・情報コーナーに「県立図書館好生館分室」を設置しました。蔵書約2,500冊を有し、「日野原文庫」も約100冊を整備し、患者の皆様への予約・予約図書の病室お届けなどのサービスも行っています。



図書・情報コーナー
(県立図書館好生館分室)



日野原先生か来館 (H25.4.19)

4 交通アクセス

公共交通機関については、新病院玄関前にバス停「医療センター好生館」を設置し、佐賀市営バス、昭和バス及び祐徳バスの路線が乗り入れています。また、佐賀市営バスでは、鍋島駅と医療センター好生館を結ぶ路線及び佐賀市南部からの路線を新設し、乗り入れが行われています。（詳しくは、各路線バス会社へお問い合わせください。）

なお、自家用車等を利用される場合は、各方面から国道207号の「扇町」交差点を目指していただければ、大きな建物ですので、わかりやすいと思います。

以上、移転新築し、診療を開始しました新病院をご紹介いたしました。今後とも「佐賀県医療センター好生館」をよろしく願い申し上げます。

【診療科紹介】形成外科



部長
増本 和之

形成外科は、外傷などによって体表に起こったあらゆる問題を機能的・整容的に改善させることを目的としています。診療内容は顔面の骨折や皮膚潰瘍、やけどの傷跡に対する修正、皮膚悪性腫瘍や欠損部位に対する再建、眼瞼下垂症に代表される退行性疾患、先天的に生じたハンディキャップなどの改善を行います。また近年、糖尿病の合併症である足部潰瘍・壊疽で悩む患者さんが増えて

新病院開設に合わせ、形成外科を開設致しました。

います。当院ではフットケア外来を開設し、下肢の大切断を未然に防げるよう積極的に取り組んでいます。

診療体制は形成外科専門医2名が常勤しており、毎週月曜日、金曜日に形成外科一般診療を行い、水曜日は足病変患者さん中心のフットケア外来を行っています。手術は火曜日・木曜日を中心に行っていますが、急患の患者さんに関しては随時受け入れを行っています。他診療科や近隣の佐賀大学附属病院とも連携をとりながら、より高度な医療を目指して参ります。

【診療科紹介】歯科口腔外科



部長
野口 信宏

歯科口腔外科は、歯や顎に関する病気を診療する診療科です。

佐賀県には400件以上の歯科医院がありますが、その98%が一般歯科開業医です。残り約2%が病院歯科ですが、口腔外科を専門とするのはこれまで佐賀大学歯科口腔外科のみでした。好生館の歯科口腔外科は口腔外科を専門とし、大学病院と一般歯科の中間的役割として位置づけています。

症例としては神経に接した埋伏智歯（親知らず）の抜歯を始め、心疾患その他で抗凝固療法中の患者さんの抜歯などを開業医から受け入れています。大学病院の新患および外来手術が週2日であるのに対して、好

キーワードは“連携”

～院内他科との連携、病診連携、大学病院との連携

生館ではわれわれ歯科医師2名が月～金曜日の毎日、新患を受け入れ、外来手術も行います。このため外来新患や外来手術の数については大学病院と同規模に対応できると考えています。一方スタッフの数では大学病院の方が大きく優位にありますので、急患への対応や悪性腫瘍など入院下での治療が必要な患者さんについては大学病院と連携して治療にあたる体制です。

また他科で手術や化学療法、放射線治療を行う患者さんの周術期口腔機能管理は、これから力を入れていく必要のある分野です。これには院内での連携に加え、歯科開業医や歯科医師会との連携も必要です。

顎顔面外傷につきましては顎骨骨折の顎間固定や観血的整復固定など、外傷チームの一員として治療に貢献できればと思います。どうぞよろしくお願ひします。

【診療科紹介】リハビリテーション科



部長
山之内直也

リハビリテーション（以下「リハビリ」）という言葉は広く一般の人にも知られるようになりました。それでは、リハビリとは何をすることでしょう？

もみもみ肩を揉むこと？歩く練習をすること？

どれもリハビリの一部ですが、好生館で我々が求められていることは、「入院中の患者様が一日も早く自宅に帰って生活できるようにすること」「当院を退院した後、患者様を介護する人の負担が少なくなるようにすること」だと考えています。そのためには入院早期から、質の高いリハビリを、少しでも長い時間、行なうことが必要です。

目標は“自宅退院” “介助量軽減”

今年度、リハビリ・センターは11人の療法士を加え、総勢24人となりました（理学療法士14名、作業療法士7名、言語聴覚士3名）。施設の面でも、4階病棟内に清潔で明るく、設備の充実した訓練室を作っていただきました。これが、当院全体、ひいては県民の皆様の期待の大きさなのだと、やりがいのある仕事を任せていただいた喜びと同時に、責任の重大さを痛感しております。

皆様の期待に応えるため、リハビリ・センターのスタッフと一緒に、微力ながら頑張っていく所存です。しかし、当然のことながら、我々だけでは限界があります。他職種の皆様、患者様ならびにそのご家族の皆様におかれましては、今まで以上のご理解・ご協力のほど、よろしくお願い致します。

看護部だより

平成25年度 新採用看護師を迎えました

今年度は、66名の新採用看護師を迎えました。

4月1～2日は医師、コメディカル、事務職員を含めた全体研修を行い、引き続き4月3日～5日は看護部の研修を行いました。今年度は新病院へ移転するという大きなイベントがある中で研修開始となりました。受け持ち看護師として患者に責任ある看護を提供することができるよう、4月は週に1回、その後も年間を通して研修を行います。新病院では研修棟にシミュレータを備えた専用の研修室を設け、より充実した環境の中で研修を受けることができるようになり、新人看護師も意欲的に研修に取り組んでいます。これからも集合研修および部署でのon the job training (OJT) を通して新人看護師を支援・指導し、共に成長していきたいと考えます。



平成25年度好生館「看護の日」を行いました

新病院で、5月17日に「看護の日」を行いました。看護師による健康相談と多職種による栄養相談・お薬相談・リハビリ相談を実施しました。

「血圧が気になる」「胃切除後の体調について」「家族が病気になるって介護しているのですが、こんなときはどうすればよいですか」など57件の相談がありました。「日ごろ疑問に思っていたことが相談できてよかった」の言葉も聞かれ、それぞれの職種からアドバイスをもらえ、大変わかりやすかったと好評でした。



医療安全だより



専従リスクマネージャー
森田 洋子

まずは事故なく安全に新病院へ移転ができた事は、本当によかったと思います。

また、慣れない環境で現在まで大きな医療事故なく経過できている事は、職員の皆様の努力によるものだと思います。

2012年度のヒヤリハット報告件数は、1307件で2011年度の1342件と比べ大差はありませんでした。項目で見ると薬剤に関する項目26.5%、転倒転落22.3%、ドレーン・チューブに関する項目17%と昨年同様やはりこの3つが多く、全報告数の約66%となります。

2012年度を振り返ってみると、上半期には、後発薬の増加により持参薬登録Dシステムが機能していない、ほとんどが口頭指示であり電子カルテで情報収集ができない、指示がないため確認して与薬できない、という持参薬に関する問題がありました。

そこで医師、薬剤師、看護師が情報を共有し、安全に与薬できるよう①薬剤師は持参薬情報をプログレスに入力する、②医師は持参薬情報を把握し指示コメントに指示をする、③看護師は指示を受け与薬する、等

それぞれの業務を明確にした持参薬の運用を決定しました。

また薬剤のPTPシートに関して、1回分ずつはさみで切って与薬している、1人の患者に1包化とPTPシートの錠剤とが混在している、などの問題がありました。

厚生省から報告されていたPTPシートの誤嚥のリスクと基本的対策について、会議やサイボーズで情報を提供し、①PTPシートは基本的に切らない、②看護師は与薬時に内服介助する、③入院時に看護師と薬剤師が患者の薬剤情報を検討し必要時には1包化する、事にしました。

下半期にはMRI撮影室への磁性体金属製品持込みによる事故を防止するために、放射線技師による磁性体金属所持の確認、及び放射線技師が撮影室の扉を開け鎖を外すまでは入室・退室できない、等の内容を含むMRI撮影室の入室・退室時の事故防止マニュアルを作成し周知しました。

これらは、いずれも日本医療機能評価機構から「医療安全情報」として過去に報告された事があります。今後も情報を基に当院の現状を調査したうえで必要な予防対策を考え実行していくなど「医療安全情報」をもっと活用していこうと思います。

好生館ニュース

禁煙の勧め

佐賀県医療センター好生館は敷地内禁煙です



副館長
林田 潔

毎年5月31日は、世界禁煙デーです。世界中で、タバコ使用とタバコ煙曝露がもたらす社会的、環境的、経済的被害をなくすための活動が行われています。

タバコは予防できる死亡の一番大きな原因となっており、世界ではタバコのために毎年600万人の命が奪われています。そのうち60万人は受動喫煙によって命を奪われている非喫煙者です。身近に目を向けると、ご家族や、身近な友人、また職場の仲間にも喫煙者の方がいらっしゃいませんか。喫煙が、癌、心筋梗塞や脳卒中の大きな原因になっていることは誰でもご承知であろうと思います。身近な喫煙者のどなたかが、喫煙が原因で、取り返しの付かない病気になるかもしれません。また働けない事、医療費がかかることも含めての社会的損失も大変なものです。何よりも、ご本人、ご家族が、悲しい思いをしないためにも、禁煙が必要

なのです。

好生館新病院では、完全敷地内禁煙が実現されました。医療機関として、必要な環境であり、姿勢であろうと考えています。このことの実現のためには、病院職員も喫煙者と非喫煙者の両方の立場から協力をし、喫煙者職員も大変努力をしています。好生館にいらっしゃる患者の皆様にも、喫煙の大きな問題点をご理解いただき、敷地内禁煙へのご協力をお願いいたします。またこのことをきっかけに、禁煙へ舵取りをしていただけますと、これ以上嬉しいことはありません。



豆知識 相互作用



薬剤部
井上貴美子

新病院への移転をきっかけに、院外処方箋に採血の検査値が載るようになりました。これにより調剤薬局で検査値に基づいた処方箋内容のチェックができるようになります。薬剤師がチェックする項目には他にも「相互作用」があります。

2種類以上の薬を同時に飲むと、それぞれの薬が互いに働きかけ影響を及ぼすことがあり、これを「相互作用」といいます。それぞれの薬の効果が強くなり副作用を起こすことや、反対に作用を消しあって効き目が弱くなること、場合によってはそれぞれの薬単独では見られない作用が現れたりもします。例えば「クラビット等のニューキノロン系抗生剤と鉄剤や一部の下剤」の併用では、鉄剤や下剤に含まれる金属イオンが抗生剤とキレート(難溶性の複合体)を作り吸収率が落ち効果が下がります。

「相互作用」は食品やサプリメントの飲み合わせにも注意が必要です。先の例では牛乳に含まれるカルシウムも抗生剤とキレートを作ります。他にも、「納豆・

青汁等とワーファリンの併用」では、ビタミンKがワーファリンの抗凝固作用を阻害してワーファリンの効果を弱めます。「グレープフルーツジュースとニソルジピン等のカルシウム拮抗剤等の併用」では、グレープフルーツの皮に多く含まれる成分が薬の代謝酵素を阻害して薬の血中濃度を高め、効果が強くなります。

薬剤師は医師が処方した薬剤の中に相互作用がないか、またそれを防ぐためにはどうすればいいか常にチェックしています。一般用医薬品(OTC医薬品)やサプリメントを買うときは、持病や使用中の薬を薬剤師に伝え、十分な説明を受けて飲みましょう。入院時の面談では副作用や処方薬との相互作用をチェックするため、普段飲んでいるOTC医薬品やサプリメントについても薬剤師に教えてください。薬の事はなんでも薬剤師に相談してくださいね。



知っていますか? 検査の話 HbA1cの測定値と表記



検査部主任技師
出 美規子

糖尿病は血糖値が高くなる病気で、生活習慣病としてよく知られています。糖尿病の診療に欠かせない検査項目は血糖(ブドウ糖)値とHbA1c値です。血糖値は食事や運動の影響を受けて大きく変動するため、血糖コントロールの指標にはHbA1c値が使用されます。HbA1cは赤血球中のヘモグロビンとブドウ糖が強く結合したもので、短時間の血糖値の変動に影響を受けることなく、1~2カ月間の血糖値の平均を反映します。

ところで、昨年4月から臨床現場のHbA1c値は、従来から使用されていたJDS値と新しく国際標準化されたNGSP値を併記しています。今年4月からは特定健診や保健指導でNGSP値が使用されるようになりました。NGSP値はJDS値より0.3~0.5%高い値となり、6.5

%以上だと糖尿病と診断されます。また、糖尿病患者さんの血糖コントロール目標は、下の図のように病状に応じて6.0・7.0・8.0%と改訂され分かりやすくなりました。

患者さんのNGSP値はまだ1年分しかないため、当館では暫くJDS値との併記を行いますが、来年4月にはNGSP値のみの表記になります。

【図】血糖コントロール目標

コントロール目標値			
目標	血糖正常化を目指す際の目標	合併症予防のための目標	治療強化が困難な際の目標
HbA1c (%)	6.0未満	7.0未満	8.0未満

(日本糖尿病対策推進会議)

新任医師の 紹介

4月1日付け



形成外科
部長 増本 和之



精神科
部長 遠藤 光一



産科
部長 室 雅巳



リハビリテーション科
部長 山之内直也



歯科口腔外科
部長 野口 信宏



集中治療部
部長 三溝 慎次



肝臓・胆のう・膵臓内科
医長 熊谷 貴文



小児外科
医長 伊崎智子



心臓血管外科
医長 里 学



小児科
医長 阿部 淳



皮膚科
部長 篠田 洋介



消化器内科
医師 樋口 徹



循環器内科
医師 竹上 薫



緩和ケア科
医師 仁田亜由美



小児外科
医師 岩中 剛



脳神経外科
医師 吉岡 史隆



外傷センター
医長 佐竹 義泰



脊椎外科
医師 加藤 剛



小児科
医師 江藤 潤也



精神科
医師 久我 政利



泌尿器科
医師 小林 聡



泌尿器科
医師 上田 耕平



放射線科
医師 近藤 哲矢



麻酔科
医師 久我公美子



麻酔科
医師 宮村加奈子



歯科口腔外科
医師 佐野 直人



呼吸器内科
医員 井上 周



消化器内科
医員 村上 正俊



消化器内科
医員 山本 甲二



肝臓・胆のう・膵臓内科
医員 田中 賢一



糖尿病代謝内科
医員 森 仁恵



腎臓内科
医員 内海 沙織



脳神経内科
医員 西久保友子



循環器内科
医員 松浦 託



消化器外科
医員 鶴 安浩



乳腺外来
医員 岐部 晋



小児外科
医員 中堀 亮一



整形外科
医員 松永 大樹



小児科
医員 中村 拓自



産婦人科
医員 加藤麻衣子

5月1日付け



救命救急センター
医師 吉富 有哉

6月1日付け



消化器外科
医長 三好 篤



消化器外科
医員 江川 紀幸

外来医師一覽表

(平成25年6月1日現在)

区 分			月	火	水	木	金	
内科	午前	新患	1・3週	権藤 久司	土居 隆志	吉村 達	土居 隆志	松石 英城
		呼吸器	2・4・5週	岩永健太郎	岩永健太郎	近藤 誠司	岩永健太郎	吉村 達
		肝臓・胆のう・膵臓	新患	井上 周	中島 千穂	中島 千穂	中島 千穂	中島 千穂
		消化器(胃・腸)	再 来	大座紀子/熊谷貴文	秋山 巧	川添聖治/熊谷貴文	川添 聖治	大座紀子/秋山 巧
		血液	新患	富永 直之	緒方 伸一	樋口 徹	緒方 伸一	富永 直之
		腎臓・透析	再 来	近藤誠司/久富 崇	松石 英城	近藤 誠司	近藤 誠司	久富 崇
		糖尿病内分泌		松石 英城	久富 崇/権藤久司	松石 英城	久富 崇/近藤誠司	権藤 久司
		腫瘍内科 (再診・院内コンサルト)		大塚 伸	中村 恵		大塚 伸	中村 恵
		感染症 (再診・院内コンサルト)		土居 隆志	吉村 達	土居 隆志	吉村 達	土居 隆志
		膠原病・リウマチ(第2・4金 14:00~)		嬉野 紀夫	嬉野 紀夫	嬉野 紀夫	嬉野 紀夫	嬉野 紀夫
		福岡 麻美	福岡 麻美	福岡 麻美	福岡 麻美	福岡 麻美		
						多田 芳史		
外科	午前	消化器・一般	新患	田中 聡也	手 術	隅 健次	手 術	三好 篤
			再 来	三好 篤	術	佐藤 清治	術	佐藤 清治
		乳 腺			手 術	白羽根健吾/岐部 普	手 術	白羽根健吾/岐部 普
		呼 吸 器		手 術	光岡正浩/寺崎泰宏	手 術	光岡正浩/寺崎泰宏	手 術
小児外科		生野 猛/伊崎智子	手 術	手 術	岩中 剛/中塚亮一	手 術	手 術	
眼 科	午前	担当医 (新患のみ)	手 術	古賀 隆史 頼田 圭輔 河田 康祐	手 術	荒木 理子 担当医(新患のみ)	手 術	古賀 隆史 福永由起子 頼田 圭輔 河田 康祐
産婦人科	午前	婦 人 科	安永 牧生 八並 直子	安永 牧生 小野 剛史	手 術 (急患のみ担当医)	八並 直子 安永 牧生 小野 剛史	手 術 (急患のみ担当医)	
		産 科	室 雅巳	室 雅巳				
小児科	午前	磯村 直子 力武菜穂子 江藤 潤也	西村 真二 阿部 淳	西村 真二 力武菜穂子 中村 拓自	磯村 直子 江藤 潤也	西村 真二 阿部 淳		
	午後	アレルギー外来 /予防接種/乳児健診	予 防 接 種	予 防 接 種/ アレルギー外来	アレルギー外来 1ヶ月検診	予 約 外 来		
耳鼻いんこう科	午前	手 術	宮崎 純二 恒富 今日子	手 術	宮崎 純二 恒富 今日子	宮崎 純二 恒富 今日子		
皮膚科		休 診 中	休 診 中	休 診 中	休 診 中	休 診 中		
泌尿器科	午前	徳田 倫章 諸隈 洋志 内野 洋志 小林 聡	徳田 倫章 諸隈 洋志 小林 聡 上田 耕平	手 術	徳田 倫章 諸隈 太聡 小林 耕平	諸隈 太聡 内野 洋志 上田 耕平		
歯科・口腔外科	午前(予約制)	野口 信宏 佐野 直人	野口 信宏 佐野 直人	野口 信宏 佐野 直人	野口 信宏 佐野 直人	野口 信宏 佐野 直人		
	午後(予約制)	野口 信宏 佐野 直人	外 来 手 術 院内コンサルト	野口 信宏 佐野 直人	野口 信宏 佐野 直人	院内コンサルト		
形成外科	午前	増本 和之	手 術	フットケア外来	手 術	佐竹 義泰		
	午後	外 来 手 術				外 来 手 術		
整形外科	整形外科	前 隆男 竹内 直英 塚本 伸章 佐々木 宏介	佛坂 俊輔 (新患)	手 術	前 隆男 竹内 直英 塚本 伸章 佐々木 宏介	佛坂 俊輔 (新患)	手 術	
	脊椎外科	川口 謙一			川口 謙一		加藤 剛	
放射線科	消化管診断外来				梶原 哲郎	梶原 哲郎		
	画像検査部門外来	野尻 淳一 眞武 邦茂 近藤 哲矢	川野 倫作 野尻 淳一 近藤 哲矢	眞武 邦茂 川野 倫作 近藤 哲矢	川野 倫作 野尻 淳一 近藤 哲矢	川野 倫作 野尻 淳一 近藤 哲矢		
	消化管造影	梶原 哲郎	梶原 哲郎		眞武 邦茂	梶原 哲郎		
	放射線治療	渡辺 哲雄	渡辺 哲雄 (徳丸直郎:午後)	渡辺 哲雄	渡辺 哲雄	渡辺 哲雄		
脳神経内科	午前	新患	西久保友公子	岩崎めぐみ	西久保友公子	高島 洋		
	再 来	高島 洋	高島 洋	岩崎めぐみ	岩崎めぐみ	高島 洋		
	午後	(14:00~16:00)			パーキンソン病 外来(予約制)			
脳神経外科	午前	坂田 修治 萩原 直司	萩原 直司	坂田 修治 吉岡 史隆	手 術	坂田 修治 吉岡 史隆		
精神科	午前	再診 (予約制)	遠藤 光一 久我 政利	遠藤 光一 久我 政利	遠藤 光一 久我 政利	遠藤 光一 久我 政利		
	午後	初診 (予約制)	遠藤 光一 久我 政利	遠藤 光一 久我 政利	物忘れ外来 (佐賀大学)	遠藤 光一 久我 政利		
循環器内科	午前	貞松 研二 竹上 薫	吉田 敬規 岡原 有秀	吉田 敬規 白濱 尚治	古閑 靖章	林田 潔 竹上 三根 薫 大悟		
	不整脈外来	永元 康嗣		永元 康嗣				
心臓血管外科	午前	手 術	内藤 光三 里 学	手 術(午前中のみ 紹介・予約:榎木等)	内藤 光三 里 学	手 術		
緩和ケア科	午前		小杉 寿文 仁田亜由美		小杉 寿文 仁田亜由美			
人間ドック	一 般	林田 潔	井之口香映子	権藤 久司	板村 英和	井之口香映子		
	脳ドック	高島 洋	坂田 修治			高島 洋		
	心臓ドック				榎木 等/林田 潔			